

A5822 E751系 特急「つがる」 床下ライトグレー 4両セット

予価：¥25,300 (本体価格 ¥23,000)

ブッケース入

(カートン入数 12)

4 968279 804995

商品形態

Nゲージ塗装済完成品 (主素材：ABS樹脂製)

対象年齢14歳以上

実車紹介

E751系はJR東日本がE653系をベースにした交流専用特急電車として1999年から2000年にかけて6両編成3本が製造されました。E653系同様アルミ合金製ボディのダブルスキン構造や非貫通の高運転台、IGBT素子のVVVFインバータ制御が採用されました。また、多雪地域での走行を考慮して前照灯・後部標識灯・警笛などが床上搭載になっているのが特徴です。当初は盛岡ー青森間の特急「スーパーはつかり」として使用されていましたが、東北新幹線盛岡ー八戸開業後は特急「つがる」として使用されました。東北新幹線が八戸ー新青森で延伸開業すると、特急つがるは青森ー秋田間の運転となりました。その後、利用者数などの状況から中間のモハユニット2両は減車となり、3編成すべてが4両編成となりました。

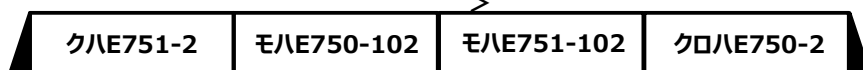
2024年3月のダイヤ改正において、青森ー秋田間の速達性・利便性を高めるため、1往復が途中停車駅の少ない特急「スーパーつがる」の愛称として運行を開始しました。JR東日本では「スーパービュー踊り子」消滅以来の「スーパー」愛称復活となり大きな話題になりました。

2026年6月現在、E751系は3往復の特急「スーパーつがる」「つがる」として北東北の交通を支えています。

商品内容

←秋田

青森→



ライト

M

ライト

ライト

ヘッドライト、テールライト、
前面表示器点灯

M

動力車

商品概要

- マイクロエース特急電車シリーズのさらなる充実
- A5821(2018年12月出荷)を基にしたバリエーション製品
- ライトケースの改良により、より実感的なライト点灯を再現
- 中間車のスカートを新規設定
- 車体色の色味や各種標記類の寸法・位置・内容を見直し、実車に則して的確に再現
- 熱線吸収ガラスでグリーンモークの側窓を再現
- 青森車両センター (現・盛岡車両ベース) 所属のA102編成、ドア横号車標記掲載前の2014年頃。郡山総合車両センター (現・郡山総合車両ベース) にて検査を受け床下がライトグレーの姿。

※部品共用のため一部実車と異なります



画像の加工・複製・
二次使用を禁止します

Photo:Jun Kaida / PIXTA (ピクスタ)

JR東日本商品化許諾済

付属品

行先シール

オプション

室内灯



幅広室内灯

(G0001/G0002/G0003/G0004)

カプラー



マイクロカプラー 密連・グレー

(F0002)



株式会社 マイクロエース TEL : 048-444-2944
FAX : 048-445-3407

製品の仕様・価格は予告なく変更する場合がありますので予めご了承をお願いします
本資料の改変、写真およびイラストの複製・改変・二次使用を禁止します
記載の内容は弊社の調査・見解に基づくものです